



電源コードを接続し、電源を投入します

StorageGRID 11.7

NetApp
April 12, 2024

目次

電源コードを接続し、電源を投入します.....	1
電源コードを接続して電源を投入（SGF6112）.....	1
電源コードを接続して電源（SG6000）を投入.....	1
電源コードを接続して電源を投入（SG5700）.....	2
電源コードを接続して電源を投入（SG100 および SG1000）.....	3

電源コードを接続し、電源を投入します

電源コードを接続して電源を投入（SGF6112）

ネットワーク・ケーブルを接続したら、アプライアンスに電源を投入できます。

手順

1. アプライアンスの2つ電源装置のそれぞれに電源コードを接続します。
2. これらの2本の電源コードを、キャビネットまたはラック内の別々の配電ユニット（PDU）に接続します。
3. アプライアンス前面の電源ボタンが青色に点灯していない場合は、ボタンを押してアプライアンスの電源をオンにします。

電源投入プロセス中に電源ボタンを再度押さないでください。

電源装置のLEDが緑色に点滅せずに点灯します。

4. エラーが発生した場合は、問題を修正します。
5. 前面ベゼルを取り外した場合は、アプライアンスに取り付けます。

関連情報

["ステータスインジケータを表示します"](#)

電源コードを接続して電源（SG6000）を投入

ネットワークケーブルを接続したら、SG6000-CN コントローラと2台のストレージコントローラまたはオプションの拡張シェルフの電源を入れることができます。

手順

1. ストレージコントローラシェルフの両方のコントローラがオフになっていることを確認します。



* 感電の危険性 * — 電源コードを接続する前に、2台の各ストレージコントローラの電源スイッチがオフになっていることを確認してください。

2. 拡張シェルフがある場合は、両方の IOM の電源スイッチがオフになっていることを確認します。



* 感電の危険性 * — 電源コードを接続する前に、各拡張シェルフの2つの電源スイッチがオフになっていることを確認してください。

3. SG6000-CN コントローラの2つ電源装置のそれぞれに電源コードを接続します。
4. これらの2本の電源コードを、キャビネットまたはラック内の別々の配電ユニット（PDU）に接続します。
5. ストレージコントローラシェルフの2つ電源装置のそれぞれに電源コードを接続します。
6. 拡張シェルフがある場合は、各拡張シェルフの2つ電源装置のそれぞれに電源コードを接続します。

7. 各ストレージシェルフ（オプションの拡張シェルフを含む）の2本の電源コードを、キャビネットまたはラック内の別々のPDUに接続します。
8. SG6000-CN コントローラの前面にある電源ボタンが青色に点灯していない場合は、ボタンを押してコントローラの電源をオンにします。

電源投入プロセス中に電源ボタンを再度押さないでください。

9. ストレージコントローラシェルフの背面にある2つの電源スイッチをオンにします。拡張シェルフがある場合は、各シェルフの2つの電源スイッチをオンにします。
 - 電源投入プロセス中は、電源スイッチをオフにしないでください。
 - ストレージコントローラシェルフとオプションの拡張シェルフのファンは、初回起動時に大きな音を立てることがあります。起動時に大きな音がしても問題はありません。
10. コンポーネントが起動したら、ステータスを確認します。
 - 各ストレージコントローラの背面のデジタル表示ディスプレイを確認します。詳細については、起動時のステータスコードの表示に関する記事を参照してください。
 - SG6000-CN コントローラの前面にある電源ボタンが点灯していることを確認します。
11. エラーが発生した場合は、問題を修正します。
12. 前面ベゼルを取り外してある場合は、SG6000-CN コントローラに取り付けます。

関連情報

- ["ステータスインジケータを表示します"](#)
- ["SG6000-CN コントローラをキャビネットまたはラックに再度取り付けます"](#)

電源コードを接続して電源を投入（SG5700）

アプライアンスの電源を入れると、両方のコントローラがブートされます。

作業を開始する前に

両方のアプライアンスの電源スイッチをオフにしてから、電源を接続する必要があります。



* 感電の危険性 * — 電源コードを接続する前に、アプライアンスの2つの電源スイッチがオフになっていることを確認してください。

手順

1. アプライアンスの2つの電源スイッチがオフになっていることを確認します。
2. アプライアンスに2本の電源コードを接続します。
3. 2本の電源コードを、キャビネットまたはラック内の別々の配電ユニットに接続します。
4. アプライアンスの2つの電源スイッチをオンにします。
 - 電源投入プロセス中は、電源スイッチをオフにしないでください。
 - ファンは初回起動時に大きな音を立てます。起動時に大きな音がしても問題はありません。
5. コントローラがブートしたら、コントローラのデジタル表示ディスプレイを確認します。

電源コードを接続して電源を投入（SG100 および SG1000）

ネットワーク・ケーブルを接続したら、アプライアンスに電源を投入できます。

手順

1. アプライアンスの2つ電源装置のそれぞれに電源コードを接続します。
2. これらの2本の電源コードを、キャビネットまたはラック内の別々の配電ユニット（PDU）に接続します。
3. アプライアンス前面の電源ボタンが青色に点灯していない場合は、ボタンを押してアプライアンスの電源をオンにします。

電源投入プロセス中に電源ボタンを再度押さないでください。

4. エラーが発生した場合は、問題を修正します。
5. 前面ベゼルを取り外した場合は、アプライアンスに取り付けます。

関連情報

["ステータスインジケータを表示します"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。